

「阿波ふうど情報」 (vol.14)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファミリ 088-624-8751
住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階



「生産振興対策」情報

○県特産品「貯蔵みかん」の出荷間近です！

徳島県では、みかん861ha(H27果樹統計)が栽培されています。
みかんの出荷は、「早生みかん」が10月～11月、「普通みかん」が11月～12月、「貯蔵みかん」が1月～4月「ハウスみかん」が4月～9月に行われ、ほぼ周年行われています。
その中、JA東とくしま生比奈支所(勝浦町)では、「貯蔵みかん」の出荷時期を迎え、選果場の作業も忙しくなってきました。



出荷中の普通みかん

「貯蔵みかん」は、高糖系品種の「古田温州」や「十万温州」などを使用して、2ヶ月程度貯蔵することで、酸度が適度に低下して甘みを増したみかんになります。
農家は、みかんの状態や気温などを判断して、高度な貯蔵庫管理に努めています。



JA東とくしま生比奈支所の「みかん」選果風景

○是非、店頭で徳島県産「貯蔵みかん」をお探し下さい。

JA担当者の声：
今年も、おいしい貯蔵ミカンが生産できました。

○加工業務用野菜「ザーサイ」の出荷が行われました。

当機構では、マーケットイン型産地づくりを進めています。
その中、この秋に板野郡上板町で、県鳴門藍住農業支援センターの協力で設置した「ザーサイ栽培実証ほ」での収穫を行いました。



県産「ザーサイ」

「ザーサイ栽培実証ほ」の概要

農家名：平田 雅春さん(板野郡上板町)
栽培面積：8a、品種：「ちからこぶザーサイ(増田採種場)」を使用
播種：[9月10日] → 定植：[10月13日] → 収穫：[1月16日、20日]
収量：約800kg(10a換算では1,000kg)
その他：抽苔(開花)株や空洞症状が発生し商品化率が低かった。

<今後の対応>

- ・関係機関へのザーサイ栽培実証ほの結果の普及
- ・地元関係機関(町・JA)への協力を得て、栽培面積の拡大
- ・栽培実証ほのデータを元にした、暖地ザーサイのマニュアル作成



荷姿15kg箱入

○今後もマーケットイン型産地づくりの提案活動を行いますので、産地のご協力をお願いします！

「とくしまブランド推進機構」 愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」ということを表現



「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。